



河内小だより

ともに学び合い、心身ともに健康でやさしい河内っ子

河内小学校 HP 【 <https://kochisyo.tatsuno.ed.jp> 】

たつの市立河内小学校

〒671-1664

たつの市堀河町金剛山604

TEL 0791-72-2129

FAX 0791-72-6213



1 学期を振り返って… そして、チャレンジの夏休みに

子どもたちが育てている朝顔・ミニトマト・ホウセンカ・向日葵・紅花・ヘチマ・インゲン・ジャガイモ・トウモロコシなど、それぞれにぐんぐん伸びました。植物の生長と太陽の日差しに夏の訪れを感じます。

早いもので、1学期を終え、夏休みを迎えようとしています。「えがお」「きらり」「にこにこ」「なかま」「笑門来福」「雲外蒼天」「最高到達点」、これは各学級の目標です。1学期を終えるにあたって、学校行事や集会活動、学級での学習・生活の中で、この学年目標に向かって、児童が当事者意識をもって主体的に取り組みながら進めてきました。そして、これから始まる夏休みには、学校ではなかなかできない経験を家庭・地域・様々なグループの中で、思う存分発揮してほしいと願っています。

先日の授業参観では、多くの方に子どもたちの学習の様子を見ていただくことができました。学校に対する関心の高さ、期待の高さを感じられ、より一層学習活動の充実を図っていかねばと気持ちを引き締めました。この日には、学校評議員会の皆様にも授業を見ていただき、会議を開きました。その中では、小規模校らしく児童一人一人と担任とのつながりが深く、きめ細かで丁寧にかかわってくださっていること、また、人数が少ない分、授業の中で活躍の場、積極的な姿が見られたと、話題にあがりました。また、先生方が一生懸命に指導される姿が、子どもたちの成長に結びついているといった声を聞きました。学校評議員の皆様が、子どもたちのことを大切に考えてくださっていて大変ありがたく、心強く思います。

さて、花火・花火大会といえば、日本の夏の風物詩の一つとなっています。華やかで楽しいイメージのある花火ですが、古くから、供養や鎮魂といった亡くなった方への慰霊の想いや、平和への祈りなどが込められながら、日本の文化として定着してきた歴史があります。日本では古くから火は神聖なものと考えられ、お盆の迎え火・送り火や各地に伝わる火祭りのように、祈りや儀式に欠かせない存在とされてきました。今年の夏に花火を眺めるひと時、花火のもつ『静かなる力』を、多くの人たちと共有していきたいですね。

これから益々暑くなります。規則正しい生活を心がけて、健康に過ごしてほしいと思います。今後も保護者の皆様、地域の皆様の励ましとご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

夏休み と 9月 の行事予定

7月22日(火)～8月31日(日) 夏季休業日

22日(火) 定時退勤日

29日(火) 定時退勤日

8月 5日(火) 定時退勤日

9日(土) 揖龍教育フェスティバル
子どもの明日を拓く集い

11日(日) 山の日

12日(火)～15(金) 学校閉庁日

18日(月) 安全の日

19日(火) 定時退勤日

24日(日) PTA 奉仕作業(雨天時：室内) 修学旅行説明会
西人教(上郡町)

26日(火) 定時退勤日

31日(日) 「人権文化をすすめる市民運動」中央大会

9月 1日(月) 2学期始業式 地区児童会

2日(火) 定時退勤日

4日(木) 給食開始 委員会活動 夏休み作品展

5日(金) 身体測定 学校児童会 夏休み作品展

8日(月)～12日(金) 5年自然学校

9日(火) 定時退勤日

10日(水) 口座振替日

12日(金) 安全の日

15日(月) 敬老の日

16日(火) 定時退勤日

18日(木) 4年：たつのハートごはん 縦割り活動

23日(火) 秋分の日

24日(水) 避難訓練

25日(木)～26日(金) 修学旅行

29日(月) 委員会活動

30日(火) 学校児童会 定時退勤日



毎月25日は笑顔の日
ノースゲーム ノースマホー

6/17(火) 3・4年生 紅花の摘み取り

浦部地区の畑で、紅花の摘み取り体験をさせていただきました。赤・橙・黄の色鮮やかな花びらが、とてもきれいでした。切るときにチクチクして痛かったけれど、友だちと協力をして、うまく切り取ることができました。3年生は、2学期に紅花染めの体験をおこないます。そのため、紅花の花の部分だけを集めて、乾燥させます。



6/13(金)・20(金)・24(火) 2年生 町探検

7月 1年生の学習



河内駐在所で質問！

揖保川トマトについて学ぶ

朝顔の観察

体育で鉄棒

7/9(水) 5・6年生 トウモロコシの収穫

トウモロコシをいっぱい収穫しました。金剛山自治会ならびにコミセンの方々のお世話により、自分たちで育てたトウモロコシの実をひとつひとつもぎ取りました。また、キャリア教育の一環として、収穫した一部を新鮮組の力添えて、販売することができました。保護者・地域の皆様のご協力により、完売しました。



☆ 表彰 おめでとう ☆ 7/14 現在

- ・ 第20回姫路ペガサス杯
- ・ 第49回兵庫県小学生陸上競技大会 混合共通 4×100m
- ・ 第18回若武者杯争奪少年剣道錬成大会 小学校 団体の部

どうせいいぞく 同声異俗

人間は、「人・本・旅（体験）」によって学び、成長する

さあ、いよいよ夏休みの到来です。長期間、学校を離れて家庭・地域に戻ります。子どもたちにとって、夏休みは、学校ではできない体験や充実した家庭・地域との触れ合いが期待されます。昨年度も掲載しました、出口治明さんの本の内容について、私なりの解釈を伝えます。人に会い語らうことで幅を広げ、読書で歴史と経験の知を拡張し、旅によって本物を見て刺激を受けるとしています。しかし、私たちの人生は、人によって幅、面積、深さが違います。だからこそ、「何人の良縁に出逢い、何冊の良書にめぐり逢い、刺激を受ける場所に出向く」ことしかないのです。これから始まる長い夏休み、たくさんの人とのコミュニケーションを楽しみ、読書を進んで好み、そして、学校では得られない経験をしてみてはどうでしょうか。子どもたちにとって、チャレンジの夏休みにしてみましょう！！

(「人生を面白くする 本物の教養」著者：出口治明 出版社：幻冬舎 参考)